人吉市視察報告~熊本市とは雲泥の差!

上野美恵子議員の一般質問、9月17日、午前10時~

*300 億円もの大型会議場建設ストップや視察を生かした学校へのエアコン設 置など教育・福祉・暮らしの充実を取り上げます。傍聴にお出かけください。

「子どもたちが授業に集中できます」~全小中学校の教室にエアコン設置

田中市長と懇談~「米百俵の精神」でエアコン設置

9月5日、党市議団、松岡県議、新日本の 会県・熊本支部代表、総勢 6 人で、人吉市 の小・中学校へのエアコン設置の視察を行 いました。田中人吉市長にもお会いし、実 現の経緯や思いを聞きました。学校現場か らエアコン設置を求める声があり、学校現 場にも足を運び、国の予算を確保し、3年前 に全教室に設置した」「米百俵の精神で教育 には、ハード・ソフト両面に力を入れてい ます」との市長の言葉に感動しました。



田中人吉市長と懇談

学校現場では大歓迎~食欲モリモリ、学習にも集中

第1中学校を訪問し、校長先生の話を聞き、教室でのエアコン設置状況を視察し ました。各教室にエアコンが数台設置され、今年から設置された天井扇も熊本市 の扇風機より、立派でした。





各教室に設置されたエアコンを視察

体育館の屋根に設置された太陽光パネル

総事業費は国補助を活用、電気代節約に太陽光発電

総事業費は、4億2704万2千円、国の3 分の1補助、残りの起債償還には、国の地 域活性化公共投資輪臨時交付金を充当。同 時に、エアコンの電気代を軽減するため に、各学校に40kW太陽光発電を設置。

昨年は、電気代は約120万円の増加で済 んでいます。今年4月には、暖気が天井に 上がるため、足元が寒いとの苦情解消のた め、天井扇を設置し、改善を図っています。

内訳	費用(千円)
エアコン設置総	4億2704万2
事業費	国(1/3)補助
(10校、585台)	1億3664万6
太陽光発電	2億5772万4
(10 校)	国(1/3)補助
	8590万8
天井扇	7259万9
	国(1/3)補助

市議会だより

発行:日本共産党熊本市議団

ますだ牧子 上野みえこ なすまどか

NO.866 2013年9月15日

328 - 2656

FAX 359-5047

メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp ホーム: http://www.jcp-kumamoto.com/ クが道路を埋め尽くし、日本車がその間を走

人規模の烈士

9月市議会に提案された予算や条例

9月定例市議会が、9月12日から10月14日までの日程で開かれます。 今議会には職員給与の削減予算、食肉センター廃止に伴う予算などが提案されています。また、昨年度の決算審議も行われ、予算の使われ方や各事業についての様々な課題なども議論される予定です。

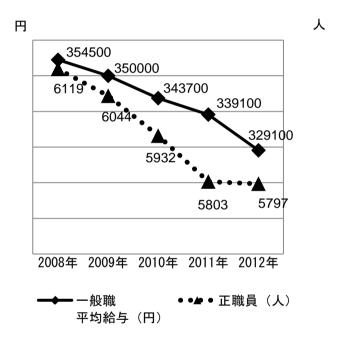
職員給与の削減~20億円の減額補正

先の6月議会で、職員給与の削減条例が可決され、今議会には約20億円の給与削減予算が提案されています。

職員の給与は右表のように毎年削減されている状況です。

本来ならば、公務員の給与は、 人事委員会の勧告に基づいて決 定されます。しかし、今回は国が 交付税の減額を一方的に行うな ど兵糧攻めにより、地方自治体に 人件費削減を迫るものでした。

「苦渋の選択」と言いながら、 国の圧力に屈した市長の対応が 問われます。

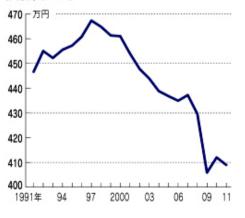


「公務員給与の削減」⇔「民間給与の削減」の 悪循環では景気の回復はできません

長引く不況のもとで、厳しい暮らしや経営が強いられています。こうした状況の下で、ともすれば公務員給与に怒りの矛先が向かいがちです。しかし、公務員給与が下がれば、それに伴い民間給与も下がるなど、賃下げの悪循環が続いてきました。右表のように、97年をピークに労働者の給与は70万円も減少しています。

公務労働と民間労働との対立ではなく、賃上げのための連帯こそ求められます。

給与所得者の年間平均給与 (国税庁まとめ)



子育て・待機児童解消に向けた予算

認可外保育施設や幼稚園に 対して運営費や施設改修のための予算が提案されました。認可外保育施設については5年 以内に認可保育所へ移行する園への運営費、幼稚園について

市立図書館の空調整備予算

市立図書館の老朽化した空調 の整備経費が提案されていま す。今年度に設計、来年度に設 置工事の予定です。効きにくく は5年以内に認定子ども園 に移行する園への運営費や 施設改修経費への補助を行 う予算です。



なった冷暖房が整備され、より利用しやすい図書館に向けた予算となっています。

消費税増税中止を求める意見書(案)などを提出しました

意見書は、議会から国に対して、様々な要望や意見を届ける文書です。 今議会に日本共産党市議団が提案した意見書は以下の通りです。

【消費税増税中止を求める意見書】

安倍内閣が来年4月に実施を狙っている消費税増税について、さらなる景気悪化と財政悪化を招くものであり、増税を行わないよう求めました。

【介護保険の負担引き上げとサービス削減の見直しを求める 意見書】

①要支援者を介護保険給付の対象から外すこと、②施設から要介護1・2の利用を制限、③一定以上の所得者の利用料の引き上げなどの負担増・サービス削減を行わないよう求めました。

【年金改悪に反対する意見書】

保険料の引き上げや給付の引き下げを実施しないとともに、最低 保障年金制度の創設を求めました。

【TPP 交渉参加の撤回を求める意見書】

農漁業や国民皆保険制度などに医療などに深刻な影響を与える TPP への交渉参加から撤退することを求めました。